至ル清内路（ふるさと村自然園へ）

0 1km

至馬籠
中津川市

N

南沢山
標高1564m

横川山 標高1619m

中央自動車道

恵那山トンネル

霧ヶ原

広済寺

けやき平 WC

横川の名水

中津川市

富士見台高原
標高1739m

標高1684m
神坂山

神坂小屋 WC

萬岳荘 WC

強清水 WC

神坂峠遺跡

車両通行止め

神坂峠
標高1576m

古代東山道

神坂大檜

鳥越峠

ウバナギ
※崩壊地
CAUTION! 足下注意！

道標
恵那山登山口

ブナの森

富士見台高原口

大判山

道標
カーブミラー

はばき木

姿見の池

駒つなぎの桜

信濃比叡広拯院

伝教大師像

朝日松

神坂神社

暮白の滝

至昼神温泉

園原IC

広河原登山口

展望台
標高1600m

標高1400m
山頂駅 WC

標高800m
山麓駅

ヘブンスそのはら
富士見台高原ロープウェイ

テングナギ
※崩壊地
CAUTION! 足下注意！

りんどうコース

ヘブンスそのはら

阿智村

広河原ルート
（徒歩約2時間）

月川温泉郷
花桃の里

山頂避難小屋 WC

標高2191m
恵那山

車両通行止め
広河原登山口まで2km

各登山ルート区間距離

A	恵那山・富士見台パノラマルート	約1.5km	往路50分　復路50分
	恵那山登山口～神坂峠		
B	舗装林道ルート	約3.8km	往路1時間　復路1時間
	展望台～神坂峠		
C	神坂峠ルート	約1km	往路40分　復路30分
	神坂峠～神坂小屋		
D	萬岳荘ルート	約1.8km	往路40分　復路30分
	神坂峠～萬岳荘～富士見台高原山頂		
E	古代東山道ルート	約6km	往路2時間30分　復路約2時間
	神坂神社～神坂峠		
F	恵那山ルート	約9km	往路5時間00分　復路4時間30分
	神坂峠～恵那山山頂		
G	恵那山広河原ルート（駐車場から）	約5.1km	約3時間30分
	広河原駐車場～恵那山山頂		
H	横川・南沢ルート	約10.5km	約4時間
	富士見台高原山頂～ふるさと村自然園		

恵那山および富士見台高原へ入山されるお客様へ。

1.強風や雷雨など天候が急変した場合は、速やかに下山をして頂くかお近くの山小屋まで避難して頂きますようお願い申し上げます。

2.強風、雷雨などの天候やその他やむを得ない事由により、ロープウェイ及び展望台リフトの運転を休止する場合がございます。その場合、ロープウェイ及びリフトでの下山が出来なくなり、復旧するまでの間待機または歩いて下山していただく場合がございますので予めご了承下さい。

3.トレッキング中に緊急事態が発生した場合、救助に関わるリスクはお客様のご自身の負担となりますので、くれぐれも安全にご注意頂くと共に山のルールの厳守をお願いいたします。

4.ここ数年、植物の採取やゴミの放置が増えています。自然を大切に、そしてゴミの持ち帰りにご協力をお願い申し上げます。

昼神温泉ガイドセンター　0265-43-3001
㈱ヘブンスそのはら　0265-44-2311
中津川市駅前観光案内所　0573-62-2277

富士見台高原 登山ルートマップ

TREKKING ROUTE MAP OF FUJIMIDAI

恵那山・富士見台高原・横川山・南沢山 Mt.ENA.FUJIMIDAI.Mt.YOKOKAWA.Mt.MINAMISAWA

ぐるっと360°

富士見台で大パノラマを満喫しよう！

標高一七三九m。天空の紅葉スポット。

秋の富士見台は、知る人ぞ知る素晴らしい紅葉のスポットになります。標高が高いため、低地の紅葉の趣とは異なり、針葉樹による、赤、黄、緑のコントラストの競演は、きっとすてきな写真をあなたのカメラに収めさせてくれること間違いなし。

南信州富士見台高原（阿智村）

深田久弥『日本百名山』二十三座を展望！

元は山伏台と呼ばれていたが、明治時代に富士教信者が富士参拝所をここに設けたことから「富士見台」と名がついた。しかし富士見台と言っても富士山が見えるわけではなく、参拝者の願望からその名称が付けられたらしい。山は熊笹に覆われ、上の写真のように夏は美しい緑の絨毯で埋め尽くされ、訪れる人々を感動の中に引き込んでくれる。また、この富士見台からは、深田久弥『日本百名山』のうち何と二十三座の大パノラマが展開する事で有名である。

富士見台高原
山小屋
萬岳荘

萬岳荘は、阿智村と中津川市が共同で管理・運営を行っています。恵那山、富士見台高原の玄関口として、地域の皆さんはもちろん、全国の登山・トレッキング愛好家の皆さん、また学生の野外活動施設として等々、どなた様にも広くご利用頂けます。

予約代行・・・ヘブンスそのはら
TEL0265-44-2311
FAX0265-44-2331

施設概要

宿泊料金
大人：3,000円
小人：2,000円

宿泊室5、管理人室1
休憩・交流室食堂
炊事休憩室、野外炊事棟
トイレ等
収容人数・・・45名
（布団を敷いた場合）

山はみんなの自然。マナーを大切に。

撮っていいのは写真だけ、残していいのは足跡だけ。

これは、アメリカの国立自然公園にある標語のひとつです。自然公園内では植物や昆虫は絶対採らないように、ゴミは必ず持ち帰るようにと言う意味です。しかし日本のように来訪者が特定の地域に集中したり、写真撮影をする人が多くなると、こうした行為すらも、自然に大きな影響を与えます。美しい高山植物や景観の写真を撮影するためにお花畑に入り込んでいる人を時々見かけます。ひとり入って道筋ができると次々に人が入り、やがてはっきりした道になってしまった例すらあります。またジグザグの登山道を短絡するために新しい踏み跡がたくさんついていることも多く、山の自然が荒れる原因のひとつになっています。自然を愛する人は、写真を撮る場合にも、山を訪れる場合にも、細心の注意が必要です。

ヘブンスそのはらの高山植物。

富士見台高原ロープウェイのある「ヘブンスそのはら」には高山の特性を活かしたこの地方では見られない珍しい、山野草の植物園があります。

●コマクサ(7月)

●水芭蕉
(4月～5月)

●カタクリ(4月)

●イワウチワ(4～5月)

恵那山 富士見台高原の高山植物。

ささゆり

花期6～7月
草丈50～100cm

富士見台高原を代表する可憐な高山植物。ピンク色のこの野生ゆりには誰もが憧憬をいだいているのではないでしょうか。万葉の昔から愛され、少し前まではいたる所に咲いていましたが、今では少なくなりました。蕾から富士見台高原までの草むらに咲き、香りが良く、色は濃淡があります。葉は笹に似ています。東日本にはない植物です。

恵那山は自然の宝庫

中央アルプスの最南端である「恵那山」(標高2191m) は植物の宝庫です。現在までにシダ類17科122種、単子葉類18科258種、離弁花類72科441種、合弁花類30科286種、裸子植物5科17種で、総計は142科1124種もの数多くの高等植物を恵那山（蘚も含む）で確認されています。というのは、恵那山は水平分布でみれば、ヤブツバキクラス域とブナクラス域の境界線になっています。また垂直分布では、高山帯はないものの低地丘陵帯、山地帯、亜高山帯が含まれています。したがって暖かいところの植物や寒いところの植物などのいろいろな要素をもった植物が混生した多様性に満ち満ちた山だからです。ちなみに飛騨（岐阜県北部）の山々では植物の群生は多くありますが、恵那山の約半分程度の種類しか確認できません。

このように恵那山は、どっぷりと自然に浸ることができ、登れば登るほど新しい発見があり、魅力がどんどん増す山です。より恵那山に親しみながらこの自然のありのままの姿を永遠に残していきましょう。

野草の会/「恵那山の草花」より抜粋

1407.20004kk